

製品名: ATG16L1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85319**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 68 kDa; Observed MW: 68 kDa

抗原情報

遺伝子名	ATG16L1
別名	ATG16L1; APG16L; Autophagy-related protein 16-1; APG16-like 1
遺伝子 ID	55054.0
SwissProt ID	Q676U5
免疫原	ヒト ATG16L1 の組み換えタンパク質

背景

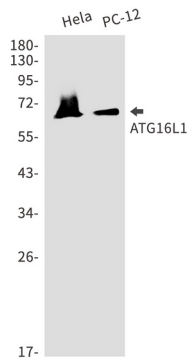
オートファジーにおいて重要な役割を果たします。ATG12-ATG5 と相互作用し、ホスファチジルエタノールアミン（PE）と

LC3 (MAP1LC3A、MAP1LC3B、または MAP1LC3C) の結合を媒介し、膜結合型活性化 LC3 (LC3-II) を生成します。これにより、新生オートファゴソーム膜の伸長を制御します。

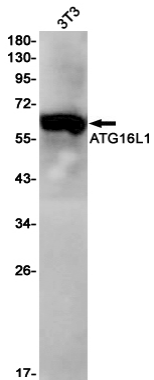
研究分野

オートファジー

画像データ



ATG16L1 抗体を使用した HeLa、PC-12 溶解物中の ATG16L1 のウェスタン ブロット分析。



ATG16L1 抗体を使用した 3T3 溶解物中の ATG16L1 のウェスタン ブロット分析。